

両国間の労働人材交流における課題を解決し、より良い制度運用を実現する

長野カンボジアモデル

長野県知事へ、カンボジア側機関との関係構築及び状況視察報告会

2024年5月21日午後1時～1時20分

出席者

長野県知事

阿部守一

長野県知事特別秘書

林宏行

長野県企画振興部国際交流課 課長

稲玉稔

長野県議会議員 長野県議会日柬友好促進議員連盟会長

佐々木祥二

NPO法人 日本カンボジア友好人材センター

理事長 江口淳一

理事 今橋隆之、橋本将之

1.視察の目的と背景

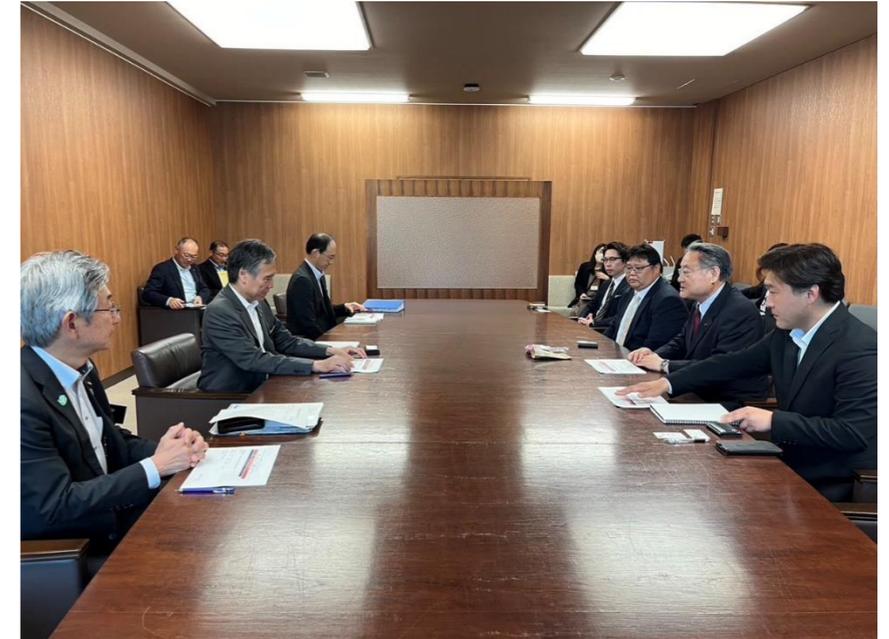
1. カンボジアと長野県の労働人材「育成と確保」の交流促進
2. 地域社会の発展と少子化対策及び労働力減少対策
3. 外国人労働者に選ばれる長野県にするには

2.視察の具体的な活動内容

1. カンボジア労働職業訓練省訪問
 1. ヘンソー大臣との会談
 2. 労働人材交流における課題と解決策について議論
2. JICAカンボジア事務所訪問
 1. 讃井一将所長との面談
 2. 日本語教育と職業訓練プログラムの現状と課題についての情報交換
3. 在カンボジア日本国大使館訪問
 1. 植野篤志特命全権大使との表敬訪問
 2. 両国間の協力強化について意見交換
4. 地元企業の訪問
 1. ミネベアミツミプノンペン事務所との面談
 2. 現地企業との協力関係の構築と現地での人材育成についてのディスカッション
 3. 日系企業によるカシューナッツ工場での女性雇用促進の現状

3.具体的な成果

1. カンボジアの教育機関への日本語教材や教育機器の提供が必要
2. 長野県内企業によるカンボジア人労働者の受け入れ体制の強化
3. 労働者の職業訓練プログラムの充実が必然



両国間の労働人材交流における課題を解決し、より良い制度運用を実現する。
長野カンボジアモデル。

4. 今後の展望

1. ヘンソー大臣の長野県訪問準備

具体的な訪問時期の調整と長野県側での受け入れ体制の整備を佐々木会長より阿部知事に依頼。また阿部知事によるカンボジア国への訪問も検討依頼した。

2. 長野カンボジア人協会の設立

NPO法人の主導で協会の設立を進め、地域社会との交流を深める。現在長野県内在住のカンボジア人は237名。

3. 提案

長野県との教育交流や農業介護福祉、建設産業など技術友好促進

5. 県知事からのコメント

1. 視察の成果を高く評価し、今後の交流促進に期待を表明。長野県として労働人口戦略の観点から、シルバー人材、就労支援に重点を置いているが、多様な人材確保の面から外国人労働力も必要。
2. 子供同士の交流も教育面から学校、地域間で重要。
3. 選ばれる長野県として、外国人労働者を県として受け入れる体制にするため、訓練センターも視野に構築していく

